

複数税率(軽減税率)対応 設定手順書

TE-5000 / TK-5000

10月1日以降実施版
《予約設定ではありません》

2019年9月
カシオ計算機株式会社

1. 課税方式について

本手順書ではレジスターの課税方式を、以下のように設定致します。

課税方式		税率	税種
税 1	通常税率	10%	内税
			外税
税 2	軽減税率	8%	内税
			外税

2. 税率を設定する

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
※キーは PGM キーを使用してください。



- ② 以下の通り操作します。



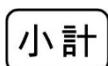
- ③ 税 1 (通常税率 : 10%) に税率を設定します。以下の通り操作します。



- ④ 税 2 (軽減税率用 : 8%) に税率を設定します。以下の通り操作します。



- ⑤ 「小計」を押下します。



- ⑥ モードスイッチを「OFF」にします。
表示が消えます。



3. 税額 1 円未満の端数処理設定

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
※キーは PGM キーを使用してください。



- ② 以下の操作をします。



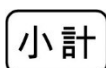
- ③ 端数処理を設定して、「現/預」を押します。



(ご購入直後は A=0、B=0、C=0、D=0 です)

課税方式		税率	税種	設定数値 入力箇所	設定数値
税 1	通常税率	10%	内税	A	円未満四捨五入 : 0 円未満切り捨て : 1 円未満切り上げ : 2
			外税	B	
税 2	軽減税率	8%	内税	C	
			外税	D	

- ④ 最後に「小計」を押下します。



- ⑤ モードスイッチを「OFF」にします。
表示が消えます。



4. 課税方式（部門 / タッチ PLU）を設定する

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。



- ② 以下の通り操作をします。

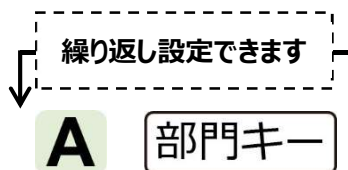


- ③ 「A」の部分に設定数値を入力し、部門 / PLU に課税方式を設定します。

《設定値》

課税方式		税率	税種	設定値:「A」
税 1	通常税率	10%	内税	0
			外税	1
税 2	軽減税率	8%	内税	2
			外税	3
非課税				5

部門設定の場合

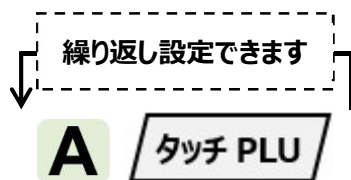


【設定例】

「部門 1」を“税 1（通常税率：10%） / 内税”に、
 「部門 3」を“税 2（軽減税率 8%） / 外税”に設定する。



タッチ PLU 設定の場合



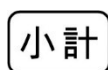
【設定例】

タッチ PLU10 を “税 1 (通常税率 : 10%) / 外税” に

タッチ PLU15 を “税 2 (軽減税率 8%) / 内税” に設定する。



- ④ 最後に「小計」を押下します。



- ⑤ モードスイッチを「OFF」にします。
表示が消えます。



5. 課税方式 (PLU) を設定する

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。

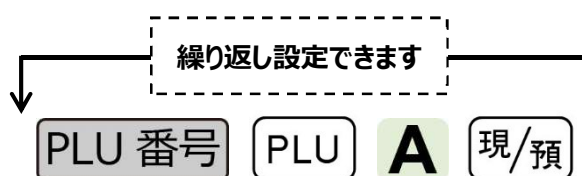


- ② 以下の通り操作をします。



- ③ 「A」の部分に設定数値を入力し、部門 / PLU に課税方式を設定します。

PLU 設定の場合



《設定値》

課税方式		税率	税種	設定値:「A」
税 1	通常税率	10%	内税	0
			外税	1
税 2	軽減税率	8%	内税	2
			外税	3
非課税				5

《設定例》

PLU 番号 10 を “通常税率 (税テーブル 2) / 外税” に

PLU 番号 20 を “軽減税率 (税テーブル 3) / 内税” に設定する。

1 **0** **PLU** **1** **現/預** **2** **0** **PLU** **2** **現/預**

- ④ 最後に「小計」を押下します。

小計

- ⑤ モードスイッチを「OFF」にします。
表示が消えます。



6. 課税方式（スキャンング PLU）を設定する

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。

※キーは PGM キーを使用してください。



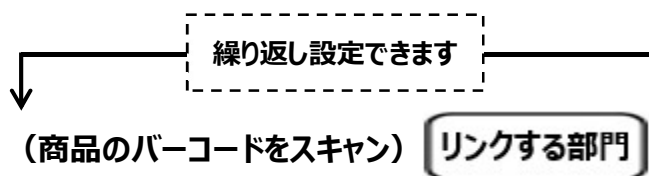
- ② 以下の通り操作をします。

3 **小計** **0** **1** **7** **1** **小計**

- ③ 以下の通り操作をします。

1 **1** **6** **6** **小計**

- ④ 商品のバーコードをスキャンし、リンクする部門キーを押下します。



- ⑤ 最後に「小計」を押下します。

小計

- ⑥ モードスイッチを「OFF」にします。

表示が消えます。

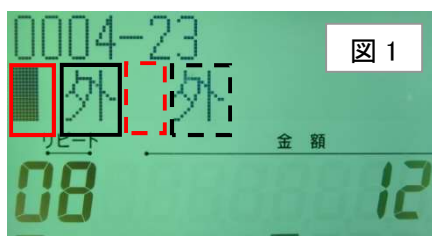


7. 取引シンボル文字の設定

取引シンボル文字の初期設定は以下の通りです。税テーブルは 4 つありますが、各々以下の通り取引シンボル文字が設定されています。

《初期状態の設定》

テーブル	設定文字	備考
税テーブル 1	無し (空白)	「図 1」の赤実線
税テーブル 2	全角で「外」	「図 1」の黒実線
税テーブル 3	無し (空白)	「図 1」の赤破線
税テーブル 4	全角で「外」	「図 1」の黒破線



軽減税率対応のため、税テーブル 3、税テーブル 4 の取引シンボル文字を、以下の通り「*」に設定します。（「図 2」の通りに設定します）

テーブル	設定文字	備考
税テーブル 1	無し (空白)	
税テーブル 2	全角で「外」	
税テーブル 3	半角で「*」	軽減税率用税テーブル
税テーブル 4	半角で「*」	軽減税率用税テーブル



各税テーブルの取引シンボル文字は、**半角 2 文字**、または**全角 1 文字**の設定が可能です。

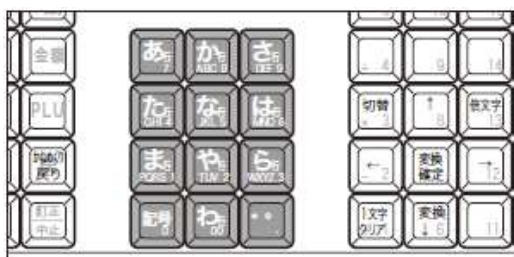
《文字の入力について》

「かなめくり方式」という携帯電話に似た文字入力方式です。〈切替〉キーによって入力される文字の種類（ひらがな・カタカナ・英文字・数字）などを切り替え、続いて〈↑〉や〈変換〉キーを押すことで、単漢字、または単語ごとのかな漢字変換をすることができます。

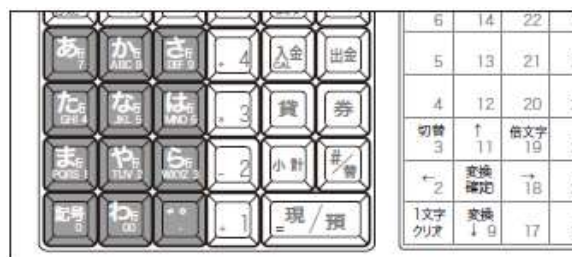
■文字入力用キーボード

文字の設定をする時には、キーボードは以下のような配列となります。

●TE-5000



●TK-5000

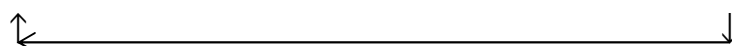


■それぞれのボタンの機能

〈切替〉

文字入力モードを、以下の通りの順番で切り替えます。

「全角ひらがな」→「半角カタカナ」→「半角英字」→「半角数字」



〈倍文字〉

倍文字に設定したい文字、または倍文字から元の大きさに戻したい文字の前に入力します。

〈↑〉

入力した文字列を単漢字変換します。変換中に前候補を表示します。

〈↓変換〉

入力した文字列を漢字変換します。変換中は次候補を表示します。

《設定手順》

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
※キーは PGM キーを使用してください。



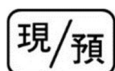
- ② 以下の通りキーを押下します。



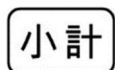
- ③ 税テーブル 3、税テーブル 4 のシンボル文字を半角「*」に設定します。
 (文字の入力方法は割愛いたします)



- ④ <現/預> キーを押下し設定した文字を確定します。



- ⑤ 最後に <小計> キーを押下します。



- ⑥ モードスイッチを「OFF」にします。
 表示が消えます。



8. 固定合計器キャラクター（文字）の設定

取引レシートや点検/精算レポートに印字される固定合計器の文字を、軽減税率対象の分がどれになるか分かりやすくするため、以下の通り固定合計器の文字を設定 します。
（青文字の通りに設定します）

No.	印字項目	設定されている文字	変更する（設定する）文字
1	税テーブル3の課税額	内税対象計2	内税対象計*
2	税テーブル3の税額	内税2	内税*
3	税テーブル4の課税額	外税対象計2	外税対象計*
4	税テーブル4の税額	外税2	外税*

《設定手順》

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
※キーは PGM キーを使用してください。



◆ 税テーブル3の課税対象額文字の設定 ◆

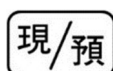
- ② 以下の通りキーを押下します。



- ③ 税テーブル3の課税対象額文字が表示されるので、以下の通り変更します。
（文字入力の操作方法は割愛致します）



- ④ <現/預> を押下し設定した文字を確定します。



◆ 税テーブル 3 の税額文字の設定 ◆

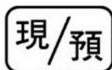
- ⑤ 以下の通りキーを押下します。



- ⑥ 税テーブル 3 の税額文字が表示されるので、以下の通り変更します。
-
- (文字入力の操作方法は割愛致します)



- ⑦ <現/預> を押下し設定した文字を確定します。

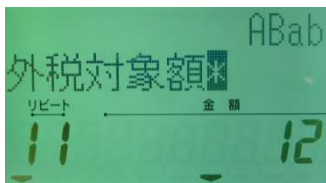


◆ 税テーブル 4 の課税対象額文字の設定 ◆

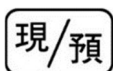
- ⑧ 以下の通りキーを押下します。



- ⑨ 税テーブル 4 の課税対象額文字が表示されるので、以下の通り変更します。
-
- (文字入力の操作方法は割愛致します)



- ⑩ <現/預> を押下し設定した文字を確定します。



◆ 税テーブル4の税額文字の設定 ◆

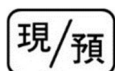
- ⑪ 以下の通りキーを押下します。



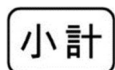
- ⑫ 税テーブル4の税額文字が表示されるので、以下の通り変更します。
(文字入力の操作方法は割愛致します)



- ⑬ <現/預> を押下し設定した文字を確定します。



- ⑭ 最後に <小計> キーを押下します。



- ⑮ モードスイッチを「OFF」にします。
表示が消えます。



9. 点検/精算レポート固定合計器印字制御の設定

初期状態の設定では点検/精算レポート印字において、税テーブル 1 と税テーブル 2 の課税対象額、課税額しか印字しません。税テーブル 3 と税テーブル 4 の課税対象額、税額も印字するように設定します。

設定内容の確認 (事前)

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。



- ② 以下の通りキーを押下します。

6 **小計** **3** **2** **2** **小計**

以下のような設定リストがレシート印字されるので、「0009-22」の部分の設定数値を確認します。(以下レシート印字の場合、設定数値は 2730007700 となります)

2019年3月15日(金) 19:15	
担当-A	P06 0001-000020
P03	
0001-22	0000000000
0002-22	0000000000
0003-22	0000000000
0004-22	0000890000
0005-22	0000000002
0006-22	0000000000
0007-22	0001000000
0008-22	0721037240
0009-22	2730007700
0010-22	2000000000
0011-22	0000000000
⋮	⋮

印字制御の設定

- ① 以下の通りキーを押下します。

3 **小計** **9** **2** **2** **小計**

- ② 設定数値 10 桁のうち、頭から 2 桁目を “5” に、頭から 3 桁目を “2” に設定し、
 <現/預> を押下します。前述レシート印字例の場合、以下の通り操作します。

2 **5** **2** **0** **0** **0** **7** **7** **0** **0** **現/預**

設定数値変更箇所

- ③ 最後に <小計> を押下します。

小計

設定内容の確認(設定後)

- ① 以下の通りキーを押下します。

6 **小計** **3** **2** **2** **小計**

以下のような設定リストがレシート印字されるので、「0009-22」の部分の設定数値が 2520007700 になっていることを確認します。

2019年 3月15日(金) 19:20	
担当-A P06 0001-000022	
P03	
0001-22	0000000000
0002-22	0000000000
0003-22	0000000000
0004-22	0000890000
0005-22	0000000002
0006-22	0000000000
0007-22	0001000000
0008-22	0721037240
0009-22	2520007700
0010-22	2000000000
0011-22	0000000000

10. <-> <%-> <%+> の課税ステータス設定

複数の税率を使用する取引に対応するため（軽減税率の取引に対応するため）<-> <%->、<%+> の各キーに、以下の通り課税ステータスを設定します。

キー	備考
<->	非課税
<%->	オール課税
<%+>	オール課税

《操作手順》

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
※キーは PGM キーを使用してください。



<-> キーへの税ステータス設定

- ② 以下の通りキーを押下します。

3 小計

5 0 0 0 0 0 0 0 0 **-**

<%-> キーへの税ステータス設定

- ③ 以下の通りキーを押下します。

3 小計

4 0 0 0 0 0 0 0 0 **%+**

<%+> キーへの税ステータス設定

- ④ 以下の通りキーを押下します。

3 **小計**

4 **0** **0** **0** **0** **0** **0** **0** **0** **%+**

- ⑤ 最後に **<小計>** キーを押下します。

小計

- ⑥ モードスイッチを「OFF」にします。
表示が消えます。



11. ボトムメッセージの設定

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。

※キーは PGM キーを使用してください。



- ② 以下の通りキーを押下します。



- ③ 以下の通り操作し、文字を入力します。

注	文字入力モード： 漢あ 「ちゅう」入力 → 「変換」キー → 「注」を選択 → 「変換確定」キー
)	文字入力モード： ABab 「0」キー×10回 → 「▶」キー×2回
*	文字入力モード： ABab 「0」キー×11回 → 「▶」キー
は	文字入力モード： 漢あ 「は」入力 → 「変換確定」キー
軽減	文字入力モード： 漢あ 「けいげん」入力 → 「変換」キー → 「軽減」を選択 → 「変換確定」キ
税率	文字入力モード： 漢あ 「ぜいりつ」入力 → 「変換」キー → 「税率」を選択 → 「変換確定」キ
適用	文字入力モード： 漢あ 「てきよう」入力 → 「変換」キー → 「適用」を選択 → 「変換確定」キ

- ④ 以下の通りキーを押下し、ボトムメッセージを確定させます。



- ⑤ 以下の通り、設定内容が印字されたレシートが出力します。

2019年 3月15日(金) 19:25
担当-A P02 0001-000025
0014-32
注) *は軽減税率適用

- ⑥ モードスイッチを「OFF」にします。
表示が消えます。

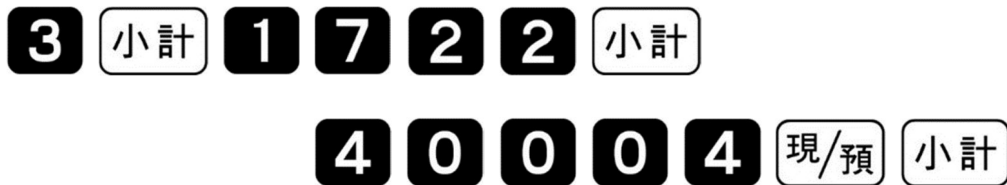


12. ボトムメッセージを印字する設定

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
 ※キーは PGM キーを使用してください。



- ② 以下の通りキーを押下します。



設定後の登録時は以下のようにレシートが発行されます。

御計算書		
2019年 3月15日(金) 19:30		
担当-A	0001-000030	
日用品		600
弁当類		500*
ビール		400
鮮魚		300*
内税対象計		¥1,000
内税	10.0%	(¥91)
内税対象計*		¥800
内税*	8.0%	(¥59)
合計		¥ 1, 8 0 0
お預り		¥ 2, 0 0 0
お釣		¥ 2 0 0
注) *は軽減税率適用		

13. 単価 (部門 / タッチ PLU) を設定する

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
※キーは PGM キーを使用してください。

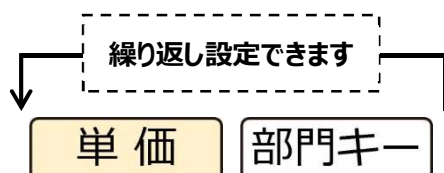


- ② 以下の操作をします。

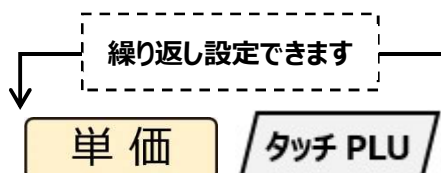
1 小計

- ③ 単価を設定して、最後に「小計」を押します。

部門単価の場合



タッチ PLU 単価の場合 (TK-5000 のみ)



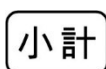
《設定例》 下記を設定します。

部門 1 : ¥ 800

タッチ PLU15 : ¥ 120 (タッチ PLU は TK-5000 のみです)



- ④ 最後に「小計」を押下します。



- ⑤ モードスイッチを「OFF」にします。
表示が消えます。



14. 単価 (PLU) を設定する

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。
※キーは PGM キーを使用してください。

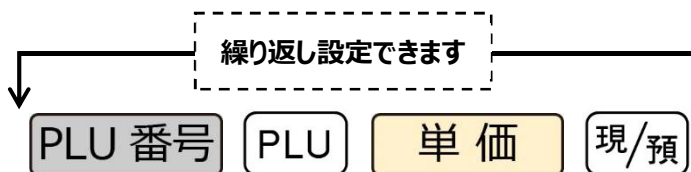


- ② 以下の操作をします。

1 小計

- ③ 単価を設定して、最後に「小計」を押します。

PLU 単価の場合



《設定例》 下記を設定します。

PLU 番号 10 : ￥120

1 **0** PLU **1** **2** **0** 現/預

- ④ 最後に「小計」を押下します。

小計

- ⑤ モードスイッチを「OFF」にします。
表示が消えます。



15. 単価（スキャンング PLU）を設定する

- ① モードスイッチを「設定」に合わせます。

※キーは PGM キーを使用してください。



- ② 以下の通りキーを押下します。

3 **小計** **0** **1** **7** **1** **小計**

- ③ 続けて以下の通りキーを押下します。

2 **1** **6** **6** **小計**

- ④ 商品のバーコードをスキャンし、変更する単価を数値で入力し、〈現/預〉 を押下します。設定が必要なスキャンング PLU に、繰り返し設定します。

(商品のバーコードをスキャン) → (設定する単価を入力) **現/預**

《設定例》

商品 [A] に 600 円を設定する。

(商品 [A] のバーコードをスキャン) **6** **0** **0** **現/預**

- ⑤ 最後に 〈小計〉 キーを押下します。

小計

- ⑥ モードスイッチを「OFF」にします。

表示が消えます。



最終ページです。